

はーと・シップ

「はーと・シップ」はハートフルシティとパートナー・シップを
合わせて小野市の男女共同参画を表す愛称としています。

HEART SHIP

特集

DVってなに？ (ドメスティック・バイオレンス)

～イヤなときは「NO」と言っていんだよ！～

はーと・シップ
チェック
～DV編～

あなたのDVに関する意識はどうですか？

- | | Yes | No |
|---|--------------------------|--------------------------|
| ● DVは、お酒やイライラが原因で起こると思う | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| ● 暴力をふるうのは、相手を嫌いになったときだと思う | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| ● 「ダメなやつ」とか「バカ」とか、ひどい言葉で傷つけても、直接たたいたりしなければ暴力じゃないと思う | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| ● 暴力をふるわれるほうにも、悪いところがあると思う | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| ● DVは、相手を怒らせないように工夫すれば、なくすことができると思う | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

どうでしたか？

1つでも Yes がある方は「DV」について
一緒に考えてみませんか。

「NPO 法人 女性と子ども支援センター ウィメンズネット・こうべ」
出前講座資料より抜粋

はーと・シップ
クイズ

夫婦や恋人など親しい関係の間で暴力を受けたことがある人は、
男性・女性、それぞれ何人に1人でしょうか？

答えは、特集の中にあります

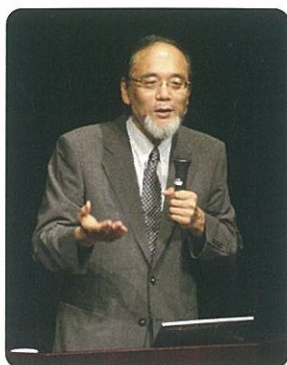
小野市男女共同参画センター講演会開催 6/26(土)

「もうなくしたい、子どもの悲劇」 講師：汐見稔幸さん (白梅学園大学学長・東京大学名誉教授)

1970年頃の高度成長期の子どもたちの様子や懐かしい風景が映し出され「子ども達が群れて外で遊ぶことがなくなったころから、少しずつ何かがおかしくなってきたのではないか」と講演が始まりました。

子ども達が自ら体験し、考え学ぶことの大切さや、子ども一人ひとりの個性を認め「自分は愛されている」という自尊感情を持たせることの重要性を教えていただきました。

昔のような環境には戻せない今日、子育ては、今までの経験だけでは対応できなくなっています。将来を託す子ども達を地域みんなで育てていく、そんな地域力がもっと大切になり、その中で自分に何ができるかを考えさせられる講演会となりました。



特集 DVってなに? (ドメスティック・バイオレンス)

～イヤなときは**“NO”**と言っていいんだよ!～

DVという言葉は、最近よく耳にしますが、夫婦間・恋人間など、親密な関係に起こる暴力のことを言います。体力・経済力・社会的信用など、「力」で一方を「支配」(=自分の思うように)しようとする行為です。相手を支配するための手段として暴力を選んでいきます。

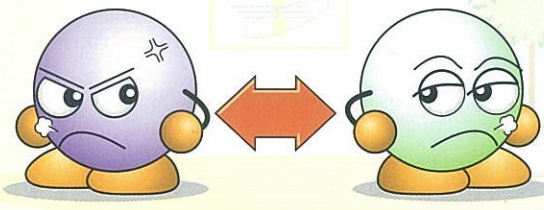
「暴力」って?

- 身体的暴力: 殴る・ける など
- 精神的暴力: 無視する・おどす・大切にしているものを壊す など
- 社会的暴力: 交友関係や電話番号を細かく監視する など
- 経済的暴力: 生活費を渡さない・仕事をさせない など
- 性的暴力: 無理やりポルノを見せる・避妊に協力しない など

暴力とは、殴る・蹴るだけをいうわけではありません。では、「けんか」と「DV」の違いってなんでしょう?

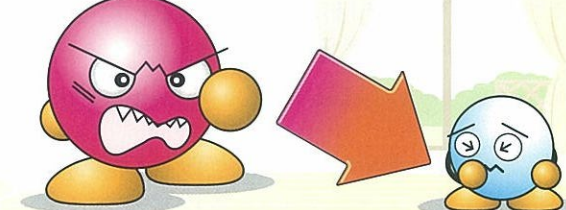
けんか(夫婦・恋人など)

対等な関係で起こるもの



D V

相手を支配しようと、常に強い者から弱い者へ向けられます。



DVは被害者の安全や尊厳を踏みにじる人権侵害であり、犯罪です!

よい関係を築くためには?

お互いを尊重しあい、相手を思いやる気持ちを言葉で表すことも時には大切です。

＜言ってほしい一言＞

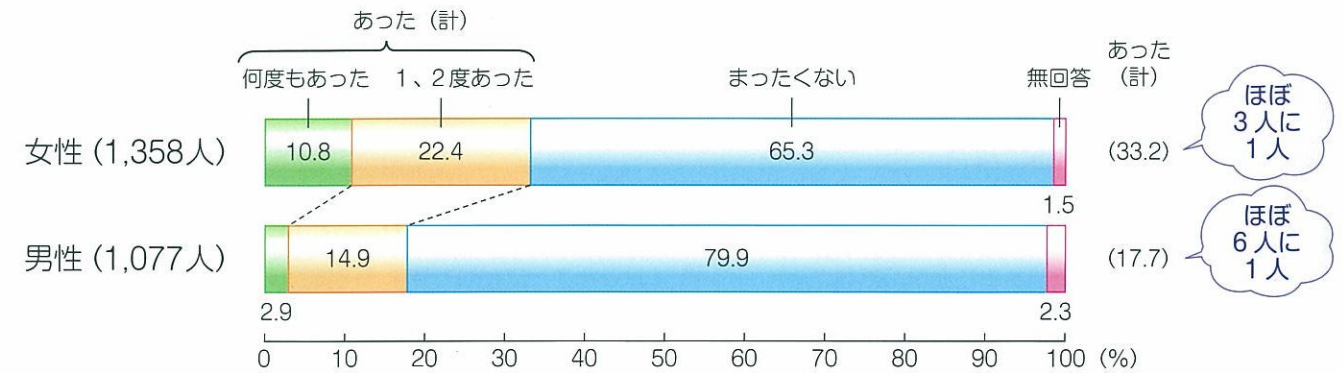
- 「ありがとう・助かるわ～」
- 「それ似合っているね」
- 「一緒にいると楽しいわ」

＜言ってほしくない一言＞

- 「だから〇〇はあかんのや」
- 「誰のおかげで生活できるんや」
- 「ひまなくせに」

アンケート調査による被害経験

配偶者(事実婚や別居中の夫婦、元配偶者も含む)から「身体的暴力」「心理的攻撃」「性的強要」のいずれかを1つでも受けたことがある



資料出所: 内閣府「男女共同参画白書」(平成22年版)より

男性から女性に対してのDVがほとんどですが、中には女性から男性に対するDVも存在します。小野市でも、平成21年度に実施したヒューマンライフ推進のための市民意識調査では、「何どもあった・1、2度あった」を合わせると、女性18.0%、男性4.0%という結果がでています。

イヤなときは**No!**といえる小野市民

『デートDV』の防止啓発に取り組んでいます

DVは大人の間だけのことではありません。若い人の男女交際においても、虐待や暴力による対等でない関係があります。将来、DVの被害者・加害者にならないように防止啓発のための「デートDV防止パンフレット」を作成しました。



無料出前講座もあります

学習の希望があれば、市内の地域や学校へ「小野市男女共同参画特別啓発員」が出向いて、「デートDV」防止の講座を無料で開いています。約100分の講座の中で、若者たちが見逃しているDVに気づく力をつけるための講座を行います。
● 申し込み先: 小野市男女共同参画センター TEL 0794-62-6765

だれにも、イヤなことを無理強いされたら拒否する権利があります。自分がイヤなことは「NO!」と言い、相手の「NO!」も受け入れることが大切です。「暴力はどんなことがあっても許さない」という常識をみんなでつくりましょう!

傷ついても人には必ず回復するパワーがあります。DVで心配がある方は、一人で悩まず信頼できる人や相談窓口にご相談ください。

ONO ひまわりほっとライン

いじめ、虐待、DV、セクハラなどあらゆるいじめ相談
毎週月～金曜日 (9:00～17:00)
ヒューマンライフグループ相談室
TEL 0794-62-4110

女性のための相談

女性が抱える様々な相談
毎週木曜日
電話相談 (9:30～11:30)
面接相談 (13:00～16:00)
うるおい交流館エクラ相談室
TEL 0794-63-8250

※詳細は裏面をご覧ください。

ハートフル パートナー

Vol.17

今回は、5月29・30日に行われた全国ハーブサミットでも大活躍された『ローズマリー』のみなさんにスポットをあててみました。



Q 活動を始めたきっかけは？

小野市にはローズマリーがたくさん植えられています。「ただ見るだけではもったいない。ローズマリーにはたくさんの効果・効能があることを、みなさんにも知ってもらいたい」という思いで3年前に立ち上げました。現在13名で活動しています。

Q どのような活動をされているのですか？

ハーブおよびソーシャルアロマセラピニストとして勉強するほか、高齢者施設を訪問しています。アロマオイルを使った手足のトリートメントをする中で、香りを楽しんでもらったり、技術を提供したりしています。子どもや障がいのある方にも知ってもらおうと、他の施設にも訪問していく予定です。

Q 活動を通してよかったことは？

- よかったことばかりですよ！（笑）
- ボランティアで訪問した施設の方に喜んでもらえることです。
- メンバー内では、ハーブの生育の仕方や身近な活かし方を教えてもらえることです。
- トリートメントの施術で触れ合えて、親子でも夫婦でも誰とでもコミュニケーションがとれることです。

Q これからの抱負は？

アロマトリートメントを親子のコミュニケーションに役立ててもらいたいと思っています。また、小野市からの依頼でローズマリーの入浴剤を作りました。これからはガーデニングボランティアのメンバーの方とも連携をとり、小野市の活性化につながればいいと思っています。

「いろんなハーブを知ったらすごく楽しい」と笑顔で話されました。アロマセラピーの効果なのかお肌もつやつや、いきいきした笑顔が印象的な『ローズマリー』のみなさんでした。

無料相談窓口案内 市外の相談窓口もご利用頂けます。

実施機関	種類	所在地	電話番号	実施日時
小野市男女共同参画推進グループ	女性のための さまざまな相談	小野市中島町72 小野市うらおい交流館 エクラ内	電話相談 (随時) 0794-63-8250	木曜日 9:30~11:30
			面接相談 (予約制) //	木曜日 13:00~16:00
			※託児ご希望の方は、ご相談ください。	
小野市民病院	女性のための 医療専門相談	小野市中町323 小野市民病院内	面接相談 (予約制) 0794-63-2020	木曜日 13:30~16:00
小野市 ヒューマンライフグループ	いじめ等相談 (ONQひまわりほっとライン)	小野市役所内	電話・面接相談 (随時) 0794-62-4110	月曜日~金曜日 9:00~17:00
三木市男女共同参画センター こらぼーよ	女性のための 相談室	三木市福井町1933-12 (教育センター3階)	電話相談 (直通) 0794-89-2354	火曜日 10:00~12:00 木曜日 13:00~16:00
			面接相談 (要予約) 月~金 9時~17時受付 0794-89-2331	火曜日 13:00~16:00 木曜日 10:00~12:00
			電話相談 078-360-8551	月~土曜日 9:30~12:00 13:00~16:30
兵庫県立男女共同参画センター	女性のための 悩みの相談	神戸市中央区 東川崎町1-1-3 (神戸クリスタルタワー7階)	電話相談 078-360-8553	第3火曜日 17:00~20:00
	男性のための相談		電話相談 078-360-1388	第1・3・4土曜日 10:00~16:00
	不妊専門相談		※詳しくは、078-360-8550へお問い合わせください。	
兵庫県立女性家庭センター (配偶者暴力相談支援センター)	電話相談	—	電話相談 (随時) 078-732-7700	毎日 9:00~21:00
日本司法支援センター (法テラス)	法的トラブルに 関する情報提供	—	電話番号 0570-078374	平日 9:00~21:00 土曜日 9:00~17:00

本誌に対するみなさまの率直なご意見や感想をお聞かせください。
ハガキ、ファックス、Eメールで受付しています。

■事務局 小野市男女共同参画センター (NPO法人 北播磨市民活動支援センター)
〒675-1366 兵庫県小野市中島町72番地 小野市うらおい交流館エクラ
TEL 0794-62-6765 FAX 0794-62-2400
URL <http://www.ksks-arche.jp/danjo/> E-mail: danjo@ksks-arche.jp

Information インフォメーション

「婚活応援！ 男性講座 (4回連続講座) あなたの魅力パワーUPセミナー」

出会いは第1印象が大切。きらりと光るあなたの個性をもっと素敵に魅力アップしませんか？模擬デート・個別カウンセリングもうけられます。12月11日開催のエクラ・ハートフル・パーティーにも優先的にご参加いただけます。

- 9/18 (土) 13:30~15:00
恋の伝え上手・聞き上手コミュニケーション
- 9/25 (土) 10:00~13:00
婚活男子必須！男の料理教室
- 10/2 (土) 13:30~15:00
携帯電話メールレッスン1・2・3
- 10/9 (土) 10:00~15:00
模擬デートレッスン&個別カウンセリング

- 会場 小野市うらおい交流館エクラ 中会議室 他
- 募集定員 8名 (結婚を希望し婚活中の独身男性のみ)
- 参加費 1,500円 (喫茶代・料理教室の材料費)
- 申込方法 窓口・電話・ハガキ・FAX・メールで住所・氏名・年齢・電話番号をお知らせください。
- 締切日 8月27日 (金)
- 詳細は男女共同参画センターまで
TEL 0794-62-6765